



障害者スポーツ

編集・発行

特定非営利活動法人栃木県障害者スポーツ協会

URL: <https://syospo-tochigi.org/>

〒320-8508 宇都宮市若草1丁目10番6号

とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター内

TEL.028(624)2761(FAX兼用)

発行人 駒崎 茂

本県ゆかりの
4選手が活躍!

TOKYO 2025 DEAFLYMPICS 東京 2025 デフリンピック 開催!



©一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会

令和7(2025)年11月15日(土) 東京体育館

「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」が2025年11月15日(土)から11月26日(水)にかけて開催されました。今大会は79の国・地域などから、約2,800人が21競技に挑みました。栃木県勢では増田香音選手と伊東美和選手が代表入りしたサッカー女子で銀メダルを獲得。ゴルフ女子の辻結名選手は個人戦7位入賞、混合団体戦8位入賞。ボウリング女子の村野美幸選手は団体戦8位入賞でした。

デフ(Deaf)とは、英語で「きこえない」という意味で、ろう者のオリンピックです。国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、オリンピックと同じように4年に1度、夏季大会と冬季大会が2年ごとに交互に開催されます。1924年に第1回夏季大会がフランスで行われ、第1回冬季大会は1949年にオーストリアで行われました。東京2025デフリンピックは夏季大会100周年を記念する大会であり、日本では初めての開催になります。

競技ルールはオリンピックと同じですが、ランプの光でスタートを知らせる、審判の合図は笛だけではなく旗でも行うなど、きこえない選手のための視覚的保障がなされた競技環境があることがデフリンピックの特徴です。また、競技中に補聴器を装用することは禁止されています。

日本選手団は初めて21競技すべてに出場し、金16個、銀12個、銅23個の計51個のメダルを獲得しました。金メダル数や総数ともに史上最多となりました。

東京2025デフリンピック 本県ゆかりの選手紹介！！

【氏名】増田 香音（ますだ かのん）
 【出身地】足利市
 【出場競技】サッカー
 【所属】一般社団法人栃木県聴覚障害者協会
 【選手情報】兄の影響でサッカーを始める。中学生から足利市を中心に活動する女子サッカーチーム「両毛フェリスローザFC」で活動。デフフットサルの日本代表にも選出され、デフフットサルワールドカップ2025inイタリアではゴールを決めるなど日本チームの勝利に貢献した。



【氏名】伊東 美和（いとう みわ）
 【出身地】上三川町
 【出場競技】サッカー
 【所属】一般社団法人茨城県聴覚障害者協会
 【選手情報】茨城県在住。小3でサッカーを始め、宇都宮文星女子高校3年の時にはキャプテンを務めた。「つくばFC レディース」所属。2020年第28回全日本高等学校女子サッカー選手権大会出場。2023年第4回ろう者サッカー世界選手権大会inマレーシア出場。今大会では主将を務めた。



【氏名】辻 結名（つじ ゆうな）
 【出身地】佐野市
 【出場競技】ゴルフ
 【所属】一般社団法人栃木県聴覚障害者協会
 【選手情報】叔父の影響でゴルフを始める。高校時代は栃木県で活動し、大学生の現在は静岡県で活動している。2022年第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体出場。2024年第14回世界デフゴルフ選手権inオーストラリア女子の部3位、ジュニア女子の部2位。



【氏名】村野 美幸（むらの みゆき）
 【出身地】宇都宮市
 【出場競技】ボウリング
 【所属】一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟
 【選手情報】神奈川県在住。競技歴27年。2005メルボルンデフリンピック以来20年ぶりの出場となる。2023年第2回全日本デフボウリング選手権大会2023女子個人戦優勝。2023年第5回世界デフボウリング選手権大会inドイツ女子団体戦準優勝。2024年第3回全日本デフボウリング選手権大会2024女子個人戦準優勝。



デフリンピック代表選手が福田知事を表敬訪問しました！

「東京2025デフリンピック」に出場する増田香音選手（サッカー女子）と辻結名選手（ゴルフ女子）が、10月17日（金）に県庁に福田富一知事を表敬訪問しました。

福田知事からは「世界大会の切符を手に入れたのは県民の誇りだ」と励ましの言葉があり、選手たちは感謝の気持ちと大会に向けた抱負を語りました。

また、当協会より激励金を贈呈し、世界の舞台で最高のパフォーマンスを発揮してほしいとのエールを送りました。



第21回栃木県障害者スポーツ大会を開催しました!

第21回栃木県障害者スポーツ大会は、個人競技を5月25日(日)、オープン競技を8月30日(土)、団体競技を9月27日(土)・28日(日)の計4日間にわたり開催しました。栃木県総合運動公園をはじめとする県内7会場で14競技が実施され、約1,300名の選手が日頃の成果を競い合いました。開会式では、福田富一知事が主催者代表として挨拶し、宇都宮市選手団の矢野絢心(やの けんしん)さんが力強い選手宣誓を行いました。また、栃木市選手団の本島花音(もとじま かのん)さんが旗手を務め、大会の幕開けを華やかに飾りました。

なお、延期となっていたグランドソフトボール競技(11月9日開催予定)は、参加団体の都合により中止といたしました。



開会式
(5/25: カンセキスタジアムとちぎ)



陸上競技
(5/25: カンセキスタジアムとちぎ)



水泳
(5/25: 日環アリーナ栃木)



アーチェリー
(5/25: 宇都宮市みずほの中央公園)



卓球
(5/25: 日環アリーナ栃木)



フライングディスク
(5/25: 県総合運動公園)



ボッチャ
(5/25: 日環アリーナ栃木)



ボウリング
(5/25: 宇都宮第二トーヨーボウル)



ソフトボール
(9/27: 県総合運動公園)



フットソフトボール
(9/27: 県総合運動公園)



車いすバスケットボール
(9/28: ブレックスアリーナ宇都宮)



バスケットボール
(9/28: ブレックスアリーナ宇都宮)



バレーボール
(9/28: 日環アリーナ栃木)



サッカー
(9/28: 栃木SC宇都宮フィールド)



卓球バレー
(8/30: わかくさアリーナ)

令和8年度事業 第22回栃木県障害者スポーツ大会開催のお知らせ

第22回栃木県障害者スポーツ大会は、以下のとおり開催する予定です。個人競技の参加選手募集期間については、2月中旬～3月中旬を予定していますが、確定次第、当協会ホームページによりお知らせします。

●開催期日

個人競技：令和8(2026)年5月17日(日)及び5月24日(日)

団体競技：令和8(2026)年9月19日(土)、27日(日)及び10月4日(日)

オープン競技：令和8(2026)年8月29日(土)



●実施競技

個人競技：陸上競技(身)(知)、水泳(身)(知)、アーチェリー(身)、卓球(身)(知)(精)[サウンドテーブルテニス(身)を含む]、フライングディスク(身)(知)、ボッチャ(身)、ボウリング(知)

団体競技：バレーボール(身)(知)(精)、サッカー(知)、バスケットボール(知)、車いすバスケットボール(身)、グランドソフトボール(身)、ソフトボール(知)、フットソフトボール(知)

オープン競技：卓球バレー(身)(知)(精)(健)

大久保史弥(おおくぼ ふみや)選手が「知的障がい者フットサル世界選手権2025(Virtus World Futsal Championship 2025)」に出場！

11月30日(日)から12月7日(日)にかけてスペインで開催される「知的障がい者フットサル世界選手権2025(Virtus World Futsal Championship 2025)」に日本代表として出場する大久保史弥選手(宇都宮青葉高等学園3年、宇都宮市在住)の激励会が、11月19日(水)に障害者スポーツセンターで行われました。

県障害福祉課の小川元子課長、当協会の駒崎茂会長より激励金を贈呈し、世界で戦う大久保選手へエールを送りました。

大会では全試合に出場し、8得点をマークするなど日本代表の銅メダル獲得に大きく貢献しました。



第17回栃木県障害者コントロール・アタック大会開催のお知らせ

障害のある方もない方もともに楽しめるコントロール・アタック競技をとおして交流を深め、心身の健康増進や積極的な社会参加を促進することを目的に「第17回栃木県障害者コントロール・アタック大会」を開催します。

○期日：令和8年3月15日(日)

○場所：とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター
(わかくさアリーナ)

※申込みについては、確定次第、当協会ホームページによりお知らせします。



令和7年度 パラスポーツ スクール 開催しました!!

「新しいスポーツに挑戦したい」「自分に合う競技スポーツを探したい」そんな思いを持つ皆さんと競技団体をつなぐ場として、「パラスポーツスクール」を開催しました。

本年度は、より多くの方に参加していただけるよう、県央会場〔8月23日（日）、わかくさアリーナ〕と県北会場〔11月16日（日）、国際医療福祉大学〕の2会場で実施しました。競技者の裾野拡大はもちろん、指導者やボランティアが実際にパラスポーツを体験できる貴重な機会となりました。

●体力測定会(県央会場のみ実施)

体力測定会では、体重、握力、長座体前屈、上肢長・肩関節柔軟性、垂直跳び、立幅跳び、メディシンボール投、20m走、3分間走などの測定を実施しました。

参加者からは、「体力測定会中もサポートや励ましの言葉が力となり、最後まで参加することができました」といった感想も寄せられました。



●個別相談会・競技体験会(県央会場・県北会場で実施)

競技団体・チーム、とちぎスポーツ医科学センター、とちぎパラスポーツ推進センターとの個別相談会を実施し、参加者が自分に合った競技スポーツと出会えるよう、競技選択や活動開始に向けてのアドバイスをを行いました。

また、活動を始めたいボランティアに対してもアドバイスをを行いました。



8月23日：とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター（わかくさアリーナ）



11月16日：国際医療福祉大学体育館（那須アスリーナ）

本事業は、スポーツに挑戦したい皆さんが、自分に合った競技スポーツと出会い、継続して取り組める環境を作るための大切な機会です。当協会では今後も、選手・指導者・ボランティアの皆さんが活躍できる場の拡大に取り組んで参ります。

開催に際し、御協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」 栃木県選手団競技結果

「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」が、10月25日（土）から27日（月）までの3日間、滋賀県で開催されました。

本県からは、陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボッチャ、ボウリング、サッカーの8競技に、選手50名と役員43名の計93名が参加しました。大会では、金21個、銀13個、銅8個の計42個のメダルを獲得し、選手たちが日頃の成果を存分に発揮しました。

●陸上競技

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
橋本 杏菜 (はしもと あんな)	50m	15秒43	2
	ソフトボール投	11m 25cm	1
澤田 陽南 (さわだ ひな)	大会新! 800m	2分22秒85	1
	1500m	4分59秒11	2
市田 敬一 (いちだ けいいち)	大会新! 砲丸投	12m 64cm	1
	ソフトボール投	40m 04cm	1
竹本 耀貴 (たけもと ようき)	砲丸投	9m 41cm	4
	100m	13秒38	6
川島 寛斗 (かわしま ひろと)	50m	6秒63	1
	200m	25秒91	5
	4×100mリレー	51秒34	5
佐藤 彩菜 (さとう あやな)	50m	8秒28	6
	立幅跳	1m 68cm	3
	4×100mリレー	51秒34	5
岩渕 比佐人 (いわぶち ひさと)	ソフトボール投	55m 50cm	2
	立幅跳	2m 31cm	7
中村 聖輝 (なかむら こうき)	立幅跳	2m48cm	4
	200m	26秒90	8

●水泳

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
佐藤 汰一 (さとう たいいち)	50m背泳ぎ	51秒77	1
	25m自由形	18秒53	1
大島 茄巳琉 (おおしま かみる)	大会新! 50m背泳ぎ	30秒98	2
	50mバタフライ	30秒76	1
村井 理央 (むらい りお)	25mバタフライ	21秒77	5
	25m平泳ぎ	27秒59	4
窪田 佳子 (くぼた かこ)	25m自由形	17秒97	1
	50m自由形	39秒92	4
落合 有佳利 (おちあい ゆかり)	50m背泳ぎ	22秒02	1
	25m自由形	16秒81	2

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
市村 友人 (いちむら ゆうと)	200m	24秒78	3
	100m	12秒08	3
	4×100mリレー	51秒34	5
木村 勇翔 (きむら ゆうと)	800m	1分58秒39	1
	400m	53秒74	3
吉澤 暁世 (よしざわ こうせい)	100m	12秒60	6
	200m	25秒92	6
	4×100mリレー	51秒34	5
佐藤 大雅 (さとう たいが)	走幅跳	5m 13cm	3
	100m	12秒84	3
矢野 絢心 (やの けんしん)	100m	12秒36	2
	200m	26秒02	1

●フライングディスク

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
小林 和弥 (こばやし かずや)	アキュラシー ディスリート・セブン	9投	2
	ディスタンス メンズ・スタンディング	45m 79cm	1
斉藤 耕 (さいとう こう)	アキュラシー ディスリート・セブン	10投	1
	ディスタンス メンズ・スタンディング	43m 52cm	2
植木 真仁 (うえき しんじ)	アキュラシー ディスリート・ファイブ	6投	6
	ディスタンス メンズ・スタンディング	32m 18cm	2
水野谷 風人 (みずのや ふうと)	アキュラシー ディスリート・ファイブ	7投	1
	ディスタンス メンズ・スタンディング	35m 64cm	2
秋澤 康平 (あきざわ こうへい)	アキュラシー ディスリート・ファイブ	10投	1
	ディスタンス メンズ・スタンディング	34m 50cm	5
渡辺 健太郎 (わたなべ けんたろう)	アキュラシー ディスリート・ファイブ	7投	3
	ディスタンス メンズ・スタンディング	24m 40cm	7

●ボウリング

連覇!

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
加藤 美晴(かとう みはる)	ボウリング	689	1
南波 大翔(なんば ひろと)	ボウリング	791	1

●ボッチャ

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
増子 亮(ますこ りょう)	ボッチャ	3	2
津田 柚季(つた ゆずき)	ボッチャ	3	2

●サッカー

対戦結果									順位
一回戦	栃木県	滋賀県	準決勝	栃木県	札幌市	決勝	栃木県	鹿児島県	準優勝
	4-0			3-0			1-4		

●卓球

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
塚谷 想真(つかたに そうま)	一般卓球	4	1
山川 智己(やまかわ ともき)	一般卓球	4	3
横山 真也(よこやま しんや)	一般卓球	3	2
町井 大隼(まちい ひろと)	一般卓球	4	4
阿部 拓人(あべ たくと)	一般卓球	4	1

●アーチェリー

選手氏名(ふりがな)	種目名	記録	順位
石井 優介(いしい ゆうすけ)	コンパウンド 50m・30mラウンド	662点	1

●大会の様子



第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」 関東ブロック地区予選会団体競技結果報告

第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」の関東ブロック地区予選会が、令和7年4月27日～6月8日にかけて行われ、本県代表の11チームが出場しました。

その結果、知的障害サッカーチームが本大会出場となりました！ また、知的障害ソフトボールチームが準優勝と、惜しくも本大会出場まであと一歩でした。



種目名		結果
バスケットボール(知的)	男子	初戦敗退
	女子	初戦敗退
車いすバスケットボール(身体)		初戦敗退
サッカー(知的)		本大会出場
ソフトボール(知的)		準優勝
グランドソフトボール(身体)		初戦敗退
バレーボール(身体)	男子	初戦敗退
	女子	初戦敗退
バレーボール(知的)	男子	初戦敗退
	女子	第3位
バレーボール(精神)		初戦敗退
フットソフトボール(知的)		第4位

賛助会員の紹介

皆様からの温かいご支援ありがとうございます

団体（法人） 11 団体

※敬称略

大田原市身体障害者福祉会	株式会社成岐	一般社団法人栃木県水泳連盟
大野ゴム工業株式会社	栃木市身体障害者福祉会 連合会岩舟支部	栃木県障害者フライング ディスク協会
株式会社デンソーテン (小山製作所)	電機連合栃木地協	栃木県パラアーチェリー協会
日進テクノ株式会社		

個人 45 名

※敬称略

菅谷 薫	新村 一男	薄井 幸子
浜崎 リサ	青木 一男	小澤 洋子
野尻 政彦	平野 義隆	櫻井 康生
八木沢 義雄	國田 実	前田 則隆
服部 隆志	下藤 勘二	森川 澄子
星野 陽子	伊藤 優子	中村 由美子
新井 恵美子	阿部 テル子	入江 容
広瀬 浩	梅山 博行	千葉 茂
佐々木 清美	渡部 静子	黒須 高
高橋 美奈子	松山 裕	川村 博行
中林 忠男	齋藤 貴範	石橋 俊一
土田 弘子	日之西 美香	粒来 紀男
伊澤 源水	内藤 進	

(令和7年11月8日現在 掲載に同意を得た個人会員38名、団体会員10団体)
氏名の掲載を希望されない方のお名前は控えさせていただいております。

賛助会員募集のご案内

会員の種類及び会費について

個人会員	1口 3,000 円	団体会員	1口 5,000 円
------	------------	------	------------

当協会では栃木県障害者スポーツ大会の開催及び全国障害者スポーツ大会出場に向けた選手の強化のほか、障害者が身近なところでスポーツやレクリエーションに親しめるよう、講習会や普及活動、またスポーツ・レクリエーション用具の貸出等の事業を行っています。

活動の趣旨にご賛同・ご支援いただける企業・団体・個人の皆様に賛助会員として募集しております。賛助会員へのご加入につきましては、お気軽に事務局までお問合せください。



この機関紙は、赤い羽根共同募金の助成金により発行しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。